

【NEWS RELEASE】

2018年5月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

スリースター製菓株式会社の「SMBC食・農評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、スリースター製菓株式会社（代表取締役社長：細貝 正統）の発行する「SMBC食・農評価私募債」を買受け致しました。

「SMBC食・農評価私募債」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の食・農取組を評価し、取組内容に関する今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供するものです。

今回対象となったスリースター製菓株式会社は、「食の安心・安全に対する姿勢」、「食・農分野の付加価値拡大」において高い水準であると判断され、企業経営において良好な食・農取組を実施されているとの評価になりました。

特に、スリースター製菓株式会社の以下のような点が高く評価されました。

- 群馬県下仁田産の生乳を使用し当地で加工したキャラメルクリームや、群馬県産の小麦粉を使用した「濃厚キャラメルクリームのレーズンサンド」をお土産品として販売されるなど、地域の6次産業化に貢献されている点
- 北海道産など国産原料を用いたインバウンド客専用企画の菓子を開発・販売するユニークな手法で日本の食のブランドを海外に広めている点、
- グループ会社である第一屋製パンと同水準の改善活動である DPS (Daiichi-pan Production System) 活動に取り組み、食品のロス低減など高い成果を上げられている点

三井住友銀行では、「SMBC食・農評価私募債」により、日本の「食生活の向上」及び「農水産業の強化」に繋がる取組を、金融を通じてご支援して参ります。



地域の6次産業への貢献



国産原料を用いた商品企画



JQA-FC0124
高崎工場
焼き菓子（ビスケット類、スナック菓子類）
の設計・開発及び製造

食品安全に関する認証を取得

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。